

年度 2007 学期 前期	曜日・校時 金 2	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語 Comprehensive English		
対象年次 1 年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) M11	科目分類	外国語科目(英語)	
担当教員:石川昭仁 /Eメールアドレス:ishikawa@tc.nagasaki-gaigo.ac.jp /研究室:非常勤講師控室 /オフィスアワー: Eメールにより質問等を受け付ける。			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい: 小津映画からバービーまで日米の文化論を収めたアンソロジーを使い、英文の論理構造に習熟することで、まとまった内容をもつ長文を読みこなす訓練をします。また、英語で理解し、英語で発想する力を鍛える授業とします。			
授業方法: テキストに基づき、リーディングの演習を行なう。			
授業到達目標: 中・上級レベルの英語資料について 1)重要語彙を習得し、正確に英語の構造を掴み、文の意味内容を理解することができる。 2)段落および文章全体の内容を要約することができる。 3)読んだ内容について、英語で自分の意見を書いたり、話したりできる			
授業内容(概要) 授業は、(1)当日の授業内容についてのミニテスト (2)リーディングの演習 (3)1 分間スピーチにより構成する。1 分間スピーチについては、学生は教科書の内容について自分の意見をまとめ、学期中に 3 回授業中に発表する。併せて英文レポートを作成して学期中に 2 回提出する。			
1 回目: オリエンテーション (授業の初めに教科書を販売します。1995 円を持参のこと) 2 回目: Confessions of a Radio Junkie 3 回目: Love Child 4 回目: Flea Market Metaphysics 5 回目: Motherland 6 回目: Book of My Life 7 回目: 中間試験およびレポートの提出 8 回目: Stupid Cross-dressing Killer Werewolves 9 回目: Hara Setsuko and the Art of Ozu Yasujiro 10 回目: The Art of Romance Writing in America 11 回目: Barbie as a Second Language 12 回目: Ella s Special Camera 13 回目: The Debutante 14 回目: 授業 レポートの提出 15 回目: 期末試験			
* 授業で取り上げる上記英文の内容の難易度と分量が相当に異なるので、授業の進捗状況により一部の英文を取り上げないことがある。また、読む順番については、最初の授業で改めて指示する。 * 教室・時間外の質問には電子メールで回答するが、学籍番号、氏名を明らかにしないメールには対応しない。			
キーワード			
教科書・教材・参考書	The Parallel Universe of English (東京大学出版会) 最初の授業のときに教室で購入(1995 円) その他の教材等は、授業で指示する。		
成績評価の方法・基準等	中間試験:20% 期末試験:50% 英文レポート:15% 1 分間スピーチ: 15%		
受講要件(履修条件)			
本科目の位置づけ /学習・教育目標			
備考(準備学習等)			